



おにぎり通信

2023年1月21日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

124年前の今日、1899年(明治32年)1月21日に京浜急行電鉄の前身である大師電気鉄道が運行をはじめました。この日は、川崎大師の縁日(初大師)にあたり、参詣を兼ねて多くの人々が詰めかけたそうです。また、初詣という習慣が今の形になったのは、京急の宣伝によるそうです。それまで人々は特にお正月ではなく、自分のいる方向から年ごとに変わる恵方にある寺社にお参りしていましたが、恵方に当たらない寺社は参拝客が減ってしまいました。そこで、参拝客を安定させたいとの考えから「初詣りは川崎大師」という広告を新聞に載せ、その広告が功を奏して、人々は恵方に関係なく初詣に行くようになったそうです。

福祉行動を希望の方は、

おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合、翌週以降に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階

おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ

おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい

【佃の渡し】

中央区に渡し船があったことをご存知ですか？

かつての隅田川には中央区だけでも多くの渡し船がありましたが、そのなかでも最後まで残ったのが「佃の渡し」です。「佃の渡し」は1964年（昭和39年）に佃大橋がかけられるまでの300年以上にわたり人々の生活の足として残りました。

摂津国西成郡佃村（現在の大阪市西淀川区）の漁民が江戸幕府に招かれ、佃島を築造したのは1644年（正保元年）のことでした。また、1646年（正保3年）には住吉大社の分霊を祀る住吉神社が建立されました。祭りの際の佃囃子も有名です。

そして、「佃の渡し」という芝居が、劇作家北条秀司と新派俳優花柳章太郎によって創られました。今では忘れ去られてしまった市井の人々の生活と人間の情を感じることのできる芝居です。今の東京と全く違った風景がこの芝居には描かれています。

日付	22日 (日)	23日 (月)	24日 (火)	25日 (水)	26日 (木)	27日 (金)	28日 (土)	29日 (日)
東京都 千代田区	曇時々晴 7/1 20%	曇一時雨 5/2 60%	晴時々曇 11/1 40%	晴時々曇 5/-2 10%	晴時々曇 5/-2 10%	曇時々晴 9/1 40%	雨か雪のち晴 9/3 90%	晴のち雪 7/-1 70%



よつや なかま ちよだくこうじまち せい きょうかい
四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会
 れんらくさき れんらくかのうじかん まいしゅうどうようびごごじ
連絡先 080-7967-8672 (連絡可能時間 毎週土曜日午後3時～6時)